



札幌市立平岡中央中学校 令和5年度 第1学年

第2回 学年PTA

令和5年11月10日(金)

14:50～15:30 3階多目的室

(書面開催)

- (1) 開会の言葉
- (2) 学校長あいさつ
- (3) 学年の様子と生活について
- (4) 学習と進路について
- (5) 校外学習決算報告について
- (6) 閉会の言葉

戸田先生

山崎先生

戸田先生



1学年 校内生活の様子

4月に生徒が入学して7ヶ月が経ちました。学級での係や班活動、委員会、行事、部活動、そして学習活動などを送って行く中で、中学生としての自覚と自律を少しずつ身につけてきています。2学期に入り、9月末に行われた学校祭や10月末の合唱発表会、第3回定期テストを終え、11月から後期の係や委員会活動が始まったところ。部活動をかきりに生徒会役員も3年生が引退し、1年生が活動を担っていく立場になっています。

生活の様子は、学年全体として落ち着いた生活を行っています。積極的に活動する生徒が目立つ一方で、人懐っこく無邪気な生徒、だらしなさが目立ってきた生徒、何事にも堅実に取り組む生徒、登校時間が遅れがちな生徒、明るく元気いっぱいな生徒等…生徒一人ひとりの個性や各種活動における取組の差が、2学期に入りいろいろところで表れてきています。

1. 時間

- 登校時刻…登校時間は8:10~8:30です。ただ、1学年で励行している時間が8:25着席です。各クラスで時々間に合わない生徒、廊下や教室内で話をして着席していない生徒がいて注意されています。正規の8:30の遅刻する生徒はほぼ見られませんが、例年、冬に遅刻が多くなる傾向があります。雪道で歩きにくくなったり、登校準備に時間がかかるようになりしたりします。冬季の登校にかかる時間を考え、常に余裕をもって登校できるよう指導していきます。
- チャイム席…チャイムの鳴る3分前には教室に入り、2分前には自席に着くことを意識して行動できている生徒がほとんどです。ただ、時間の読みが甘く、ギリギリになって慌てて行動する生徒、友達との話に盛りあがり遅れ気味になる生徒も見られます。後期の学年生活委員会活動、総務係の点検活動等を通じて、互いに声をかけ合う状況をつくっていきます。
- 下校時刻…部活や委員会などの用事がない生徒は速やかに下校することになっています。他クラスの友達が掃除を終えるのを待っている生徒はいます。部活動以外の活動で活動可能時刻は16:45までです。

2. 学活(朝・帰り)・朝読書・授業・休み時間

- 学活…朝学活より帰りの学活の方が元気な傾向があります。教科連絡・各種提出物の確認を引き続き確実に行っていきます。
- 朝読書…どのクラスも静かに全員が読書に集中しています。生活面としては、学習に入る前に心を落ち着かせる意味合いもあります。
- 授業…ほとんどの生徒がしっかり参加しています。ただ、学習に困難を覚え始める生徒が出てきているのも事実です。グループワークなどでは、グループの仲間や周囲を気遣って行動できる心優しい生徒も多く見られ、学び合いの様子も多くみられます。生徒会が掲げる「心よせあう学校を目指して」(各学級で掲示)の様子が表れています。
 - ※ご家庭でお子さんのノートやワーク、小テスト、家庭学習時間を時々確認して、学習面での話のきっかけ(褒めるor激励する)づくりにしてみると良いと思います。
- 休み時間…昼休み以外は授業準備時間として、トイレ・手洗い、授業準備、移動教室の時間となります。昼休みは廊下や3階の多目的ホール、体育館(割り当て日)、グラウンド、中庭(割り当てられた日)で、各自が思い思いの時間を過ごしています。教室で絵をかいたり、おしゃべりをしたり、宿題や読書をする生徒もいます。過ごし方は十人十色です。ちょっかひの掛け合いから、追いかけてこのようなことが始まる場合も見られ、怪我につながりかねないため、学年教員が廊下を見守り、

グラウンドへの移動を促したり、状況によっては諭すこともありました。

3. 服装・頭髪

- 服装………体育の授業のある日はジャージ登校日となります。(夏季の略装期間中はTシャツを外に出しても良いことになっていました)。9月29日学校祭当日からは、冬服期間となり、標準服での登校になっています。(体育のある日はジャージ登校)
- 頭髪………本校では頭髪に関するきまりがないため、男子で耳や目に髪がかかる生徒もいますが、活動しやすい清潔感のある髪型、目的がおしゃれでない髪型であれば良いことになっています。
 - ・長い髪型の生徒(肩より長い程度)には、安全面等を配慮して長い髪を結ぶよう指示を出すことがあります(例…理科の実験、体育のマット運動、美術の絵の具、技術の糸ノコ使用時、等)。状況に応じて対応できるよう、髪ゴムなどの準備もお願いします。
 - ・指導対象となる、ワックス等を使用して髪を立たせたり、パーマをかけたり、染色する生徒はいません。
 - ・冬休み、春休み明けに突然茶髪になって周囲を驚かすことが世間ではよくあります。1回脱色すると髪を傷めてなかなか黒染めができないことがあり、受験あたりまで苦勞することになります。
- カーディガン……標準服の中に着る防寒用として、冬服期間10月～5月に着用が可能です。袖や丈が制服からはみ出さないなど、着こなしに気をつけてもらいたいと思います。

4. きまり・マナー

- あいさつ………「いつでも」「誰とでも」「何度でも」が今年の平岡中央中学校のあいさつのキーワードで、特に「何度でも」を重点としています。生徒は廊下で会うと気持ちよい挨拶をしてくれ、挨拶を返しています。学校生活を通して学級内や廊下、授業の場面で自然とあいさつする習慣、元気に挨拶をする習慣を身につけた生徒が多いと思います。
- 提出物………授業や学級での提出物を確実にを行う生徒、遅れがちな生徒、忘れがちな生徒等、個人差が出てきています。是非、帰宅したらプリントを出させる習慣をつけさせてください。また、教科担任への提出物忘れ・遅れは学習評価にも関係します。教科担任は提出の確認を生徒に行いますが、提出されない生徒も出てきていますので、状況に応じて引き続き働きかけを行っていきます。
 - ・家庭への提出物をすべて1つのクリアファイルにため込み、分厚いクリアファイルになっている生徒が多く見られます。不要なものを取捨選択する力、整理する時間がのぞまれます。
- 学習道具………全教科、教室内に個人で割り当てられた棚があり、学習道具を置いていくことが可能となっています。宿題や家庭学習で必要な物を置いていかないよう、個人に判断が任せられています。清掃時に机の中を時々ぞくと、プリント類が残っている生徒もいます。鞆の中にぐちゃぐちゃになったプリントの束が入っている生徒もいます。棚や机の中は文化専門委員(または文化係)が点検をおこない、改善を図っています。
- 不要物………スマホの所持があった場合は、保護者に引き取りに来てもらうことになります。家庭の事情でどうしても持たせる必要ができたときは、保護者から事前に連絡をいただき、朝担任に預け、下校時に受け取る形になります。
 - ・スマホの利用についてはご家庭で話し合った上でのルール作りをお願いします。例年、Instagramやラインでのトラブルが起きています。全国的にはInstagramでは犯罪に巻き込まれる事案が多く発生し、ラインについては毎年必ず 生徒間での悪口、中傷、ひやかし、からかいからのトラブルが発生しています。
- 持ち物………給食時にエプロン、三角巾、ランチマット、給食当番はさらにマスク着用、となっています。これらを洗うために週末に家に持ち帰り、月曜日に忘れる生徒が時々みられます。また、風邪対策として手洗いの励行を行っていますが、ハンカチ、ティッシュを持参してこない生徒が見られます。エプロン等と同様に毎日、保体専門委員(または保体係)が点検していますが、点検、声掛けを通

じて引き続き持参を促していきます。

○万引き……札幌市の犯罪のうち7割を占めるのが窃盗です。特に青少年による万引きが大きな社会問題になっています。事案発生時には全て店舗から直接警察に通報されます。

・部屋に同じ物があったり、小遣いに不釣り合いな物があったりする場合は注意が必要です。「友達からもらった。」と言う場合も可能性があります。

○人間トラブル……学級や部活など生活を共にする場合に人間関係に摩擦が生じるのはつきものです。引き続きご家庭でも、人との付き合い方の指導をお願いいたします。

・学校では道徳を中心とした日常生活の指導の中で、互いの良さを認め、相手の気持ちを尊重する姿勢をつけさせていきます。

5. ご家庭の協力をお願いしたいこと

- ① 環境 ~ 子どもにとって一番の居心地の良い場所がご家庭になるように、家族での団らんや会話を大切に
する温かい家庭の環境作りをお願いします。
- ② 時間 ~ 家庭での規則正しいリズム作りは大切です。寝る時間が遅くなる等、自分自身の生活のリズムを
自分でコントロールできない場合は、新たな対応が必要と考えます。
中学生のみの外出時の帰宅時間は、冬期は6時です。(夏期は7時)。
- ③ 変化 ~ 子どもの言動・服装・持ち物・交友関係の変化に注意を払う。
反社会的な行動に走らせないよう、小さなサインを見逃さないことが大切です。
- ④ 規則 ~ ご家庭でも学校であっても、どこの社会においてもそこにはルールがあるもの。
将来において社会規範や倫理に反する行為をしないよう、普段から、規則・約束を遵守する意識を
育てることが大切です。
- ⑤ 欠席 ~ 欠席、遅刻の場合は8:20までに“すぐる”にて、また、必要に応じて電話で保護者から学校へ連
絡をお願いします。
- ⑥ 期限 ~ 提出物の期限厳守にご協力お願いいたします。プリントが学校と家庭をつなぐ生命線です。プリン
ト等の配布物にも必ず目を通してください。
- ⑦ スマホ ~ 普段から使用上の注意や約束事を確認したり、声かけをする場面を持つように心がけてください。
特にネット関係は注意です。生活のリズムと同様に、自分自身で使用時間をコントロールして正しく
使用できない場合は、新たな対応が必要と考えます。
- ⑧ 相談 ~ 子どもに関する変化や質問等がありましたら、小さなことでも担任までお知らせください。学校
と家庭の連携が大切です。

1 年生の学習について

中学校へ入学して7か月が過ぎ、中学校生活にもすっかり慣れたようです。校外学習、陸上記録会、学校祭、合唱発表会などの行事を経て、先日、第3回の定期テストを終えたところです。現在はテスト返却がされているところです。

◆現在の学年全体の様子◆

◎授業の準備について（忘れ物について）

ほとんどの生徒が忘れ物をしないよう心がけています。しかし、忘れ物をする生徒は残念ながらいます。学活での教科連絡をメモするのも当然ですが、家庭でも自分で確認し、授業の準備はもちろん復習や予習に取り組む習慣が身につくとよいと思います。中には、教科連絡をメモせずに帰宅し、LINEで聞く生徒もいるようですが、自分で書き留める習慣を身に付けるよう指導しています。また、学習道具を置いていけるように学習棚を活用していますが、中には管理が怪しくごちゃごちゃになっている生徒もいます。正しく使うよう学年で指導しています。

◎授業の様子、課題・プリントの提出について

学級のカラーはありますが、どの学級も基本的に落ち着いた状態で授業に取り組んでいます。ただ、教科によっては授業中に脱線したままなかなか集中できない、テンションがあがったまま切り換えができない生徒が時々います。

与えられた課題には一生懸命取り組む生徒が多いです。先生が話していることを積極的にメモしたり、工夫してノートをとったりしている生徒もいますが、黒板の内容を写すだけで精一杯の生徒もいます。提出物に関しては、出し遅れや教師から何度も催促しても、結局提出しないままにしてしまう生徒が、各学級数名で固定化されてきています。これが成績に影響している面も見られます。

◎家庭学習習慣について

中学校の成績は何ととっても授業が基本です。定期テストでは授業で取り組んだ例題や演習問題を若干アレンジして出題するケースがほとんどです。つまり、授業をしっかり理解していればある程度の点数は取れると考えます。そのためには、まずは授業中にしっかり話を聞き、理解することが大切です。また、それを補うのが家庭での予習・復習です。帰宅後、宿題の取組だけでなく、その日にあった教科の教科書やノートを見返しながら、授業の内容を思い出します。各教科の教科書の音読も効果的です。定期テスト前だけでなく、普段から取り組むことが大切です。

そうは言っても部活や塾、習い事で放課後も忙しい生徒さんたちも多いのは事実です。ただそういった忙しい日は10分でもいいので、その日とった板書を見直したり、分からないところにチェックを付けておくだけでも長期記憶を促したり、その後の復習に大いに役立ちます。

さらに、学習環境を整えることも重要です。気持ちが安定していなければ、集中して学習に取り組むことができません。ご家庭の学習環境を整えるには、ご家族の協力が必要です。また、カバンの中やファイルの中の整理ができておらず、必要なプリントや提出物が見つからないという生徒もいます。ときどきプリントやノート、カバンの中を見てあげてください。

3学期になると、始業式の日には5教科のコンテスト（1教科20分）があります。また、2月14日（水）、15日（木）に第4回定期テストが、音楽と美術を除く7教科で実施されます。1年生の成績が、進路に大きく影響することを自覚したうえで、今後の学習に取り組ませたいですね。そうすれば冬休みの過ごし方、取り組み方も変わってくると思います。

【参考資料】 進路資料

下記の資料は現在の公立高校や私立高校の入学者選抜制度についての資料です。2 年後も同じ制度であるとは限りませんが、基本的な学習点や調査書の制度は変わると思えません。1 年生から高校進学を強く意識して欲しいということではありませんが、現実として 1 年生や 2 年生での頑張りも必要になってきますので、ある程度の内容は知っておいて欲しいと思います。

現時点で知っていて欲しい内容

1. 公立高校の入学者選抜制度について

(1) 学習点…9 教科の評定を、1 年と 2 年は 2 倍、3 年は 3 倍して合計したもの。(315 点満点)

【学習点の計算例】 ※仮に 3 年間の評定が下記の場合

	国	社	数	理	音	美	体	技	英	小計	倍	計	
1 年	4	3	4	4	3	2	3	4	4	31	×2	62	208 Fランク
2 年	3	3	4	3	2	3	2	2	3	25	×2	50	
3 年	3	3	4	4	4	3	4	4	3	32	×3	96	

【ランク早見表】 …算出した点数を満点の 315 点から 20 点刻みでランクがきまります。

ランク	内申点	ランク	内申点	ランク	内申点	ランク	内申点
A ⁺	315～306	D ⁺	255～246	G ⁺	195～186	J ⁺	135～126
A ⁻	305～296	D ⁻	245～236	G ⁻	185～176	J ⁻	125～116
B ⁺	295～286	E ⁺	235～226	H ⁺	175～166	K ⁺	115～106
B ⁻	285～276	E ⁻	225～216	H ⁻	165～156	K ⁻	105～96
C ⁺	275～266	F ⁺	215～206	I ⁺	155～146	L ⁺	95～86
C ⁻	265～256	F ⁻	205～196	I ⁻	145～136	L ⁻	85～76

(2) 学力点…学力検査 (5 教科、各 100 点満点) の合計点。(500 点満点)

裁量問題は廃止となり、全ての受験生が同じ問題をときます。点数も 1 教科 60 点満点から 100 点満点に変更となり、合計 500 点満点になりました。また、試験時間が 1 教科 45 分から 50 分に延長されました。基礎的内容を問う問題と、思考力・判断力・表現力を問う難易度の高い問題が出題されています。

※ 内申点と学力点の相関と面接 (面接実施校) で総合的に合否が判断されます。

【内申とは?】 いわゆる内申書 (正式には調査書) の内容

中学校 3 年間の本人の努力の成果が調査書となります。その記載内容は…

- 各学年 学年末の評定 ⇒ 内申点
- 出席状況
- 行事、総合学習、委員会活動、生徒会活動、学級活動への取り組みについて
- 部活動や校外での活動 (クラブチーム・ボランティア等) への取り組み
- 趣味や特技について (ピアノや英語検定等)
- その他参考となる事項があれば (本人のプラスになる事柄で)

となり、3 年間の中学校生活全体を通しての活動が記入されます。

※令和5年度道立高等学校入学者選抜における改善の基本方針

全日制の課程における推薦入学者選抜の推薦標準枠の設定に係る学校裁量の拡大及び自己推薦による推薦 入学者選抜の実施

令和5年度入学者選抜から	令和4年度入学者選抜まで														
<p>募集人員における推薦内定者数については、「推薦枠」を次のとおりとし、各学校の裁量で、学科ごとに10%の区切りで設定することができる。</p> <table border="1"> <tr> <td>①普通科</td> <td>10~40%</td> </tr> <tr> <td>②農業、水産に関する学科</td> <td>50~90%</td> </tr> <tr> <td>③その他の学科</td> <td>30~50%</td> </tr> </table> <p>出願する高等学校の「入学者の受入れに関する方針」に合致すると考える生徒が<u>自己推薦できることとする</u>。</p>	①普通科	10~40%	②農業、水産に関する学科	50~90%	③その他の学科	30~50%	<p>募集人員における推薦内定者数の上限を「推薦標準枠」として、学科ごとに設定する。</p> <table border="1"> <tr> <td>①普通科 (募集人員121名以上)</td> <td>20%程度</td> </tr> <tr> <td>②普通科 (募集人員120名以下)</td> <td>30%程度</td> </tr> <tr> <td>③農業、水産に関する学科</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>④その他の学科</td> <td>50%程度</td> </tr> </table> <p>推薦入学を希望する者は、在籍する中学校長の<u>推薦を得て出願</u>することができる。</p>	①普通科 (募集人員121名以上)	20%程度	②普通科 (募集人員120名以下)	30%程度	③農業、水産に関する学科	100%	④その他の学科	50%程度
①普通科	10~40%														
②農業、水産に関する学科	50~90%														
③その他の学科	30~50%														
①普通科 (募集人員121名以上)	20%程度														
②普通科 (募集人員120名以下)	30%程度														
③農業、水産に関する学科	100%														
④その他の学科	50%程度														

◎ 北海道の公立高校で推薦実施をする高校では、生徒自身で「自己推薦」が可能になります。

①自己推薦実施高校

< 全日制 普通科 >

- ・札幌啓成 ・札幌白石 ・札幌真栄 ・札幌白陵 ・国際情報 ・大 麻
- ・市立札幌旭丘 ・市立札幌藻岩 ・市立札幌新川 ・北広島 ・札幌英藍
- ・市立札幌清田（普通科普通コース 普通科グローバルコース）
- ・市立札幌平岸（デザインアート） ・恵庭南 ・恵庭北 ・千歳

○令和4年度推薦新設校・・・市立札幌平岸（普通コース） 定員枠10%

< 全日制 専門学科・単位制・総合学科 >

- ・札幌啓成（理数）・札幌国際情報（国際文化、理数工学、グローバルビジネス）
- ・江別（事務情報、生活デザイン）
- ・当別（家政、園芸デザイン）・千歳（国際教養、国際流通）・恵庭南（体育）
- ・札幌工業 ・札幌琴似工業 ・札幌啓北商業 ・札幌東商業
- ◎札幌厚別（総合学） ◎石狩翔陽（総合）

※市立札幌旭丘（数理データサイエンス科） 令和4年度新設

※有朋単位制（普通、事務情報） ➡ 【すでに自己推薦】

*専門学科の学区は、道内全域です。

◎次の道立高校の定時制でも自己推薦入学者選抜を実施済み。

○札幌西 ○札幌北 ○札幌東 ○札幌月寒 ○札幌琴似工業（電子機械・電気）で実施

- ② 出願資格
 - 出願先高校のスクールポリシーを理解し、自らを各学校が示す「入学者の受け入れに関する方針」に合うと考えている生徒で、出願する動機及び理由が明確である者
 - 出願学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する生徒

③ 選抜方法 選抜日 → 2月13日（火） （決定済み）

個人調査書のほか、自己推薦書、面接結果等の資料をもとに、総合的に判定し、可否を決定します。（自己推薦書の提出、適性検査、作文、実技、英語の聞き取りテスト、英語による問答を行う学校もあります。）

合格基準はその年度によって変わりますが、学習点が高いからといって、必ずしも合格するというものではありません。やはりその人の人物そのものが大きくかかってきます。

<推薦入試で自己推薦書と面接以外に実施されるもの>

作文	市立札幌大通、市立札幌平岸（普通コース）、市立札幌藻岩
実技	恵庭南（体育）、札幌平岸（デザインアート）
英語の聞き取り	札幌旭丘（普通・数理データサイエンス）、札幌清田（グローバル・普通）
英語による問答	札幌国際情報（国際文化）、千歳（国際教養） 札幌清田（グローバル） <u>札幌啓成（理数・普通）</u> 令和3年より
適性検査	札幌旭丘（普通・数理データサイエンス）

*自己推薦書とは？ → 入学を志望する理由や入学してから自分がしてみたいこと、中学校生活の中で学習したことやいろいろな活動をしたこと（学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、ボランティア活動、取得した資格や検定結果）などについて、自分が特にアピールしたいことを、決められた用紙に書いて提出します。

*適性検査とは？ → 「知識・理解を問うのではなく、与えられた課題に対して 論理的に考えを探求し、解決までの道筋を、自分の言葉で論理的かつ的確に表現する能力を測るとともに、学習に関する関心・意欲などについても測るものとする。」この検査の回答方法は文章によって記述する形式となります。

各高校から出されている「入学者の受入れに関する方針」

2024年度

高校名	推薦の要件	面接以外
札幌啓成 (普通) 定員の 10%	本校で学ぶ動機が明確であり、何事にも幅広く興味・関心を持ち、主体的に取り組む資質・能力を有する次の全てを満たす生徒 1 学習及び諸活動に真摯に取り組む生徒 2 リーダーとしての資質を有する生徒 3 高い進路意識を持ち邁進する生徒	英語による問答
札幌白石 定員の 20%	○ 日々の努力を大切に積み重ね、自己の可能性に挑戦し続ける生徒 ○ 学習と部活動等の課外活動との両立を目指し、文武両道の精神で学校生活を送る意欲を持った生徒	
札幌真栄 定員の 20%	次の両方を満たす生徒 1 進路実現に向けて自主的・意欲的に学習に取り組む生徒 2 スポーツ・文化芸術・生徒会活動などに積極的に取り組み、学習との両立を図る生徒	
札幌白陵 定員の 20%	学業、人物とも優秀で、次の全てを満たす生徒 1 明確な進路目標を持って、意欲的に学習に取り組む生徒 2 部活動、生徒会活動、ボランティア活動等で活躍し、入学後も継続して活動する意思を持っている生徒	
札幌国際 情報(普通) 定員の 30%	普通科の目標 グローバルの社会で活躍できるよう「普通の普通科ではない」という学科としてのメンタリティーとプライドを育てるとともに、言語を使って考え、議論し発信しようとする態度を育てる。 1 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒 3 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒	国際文化(英語による問答)
北広島 定員の 30%	1 自らの目標に向かってチャレンジする生徒 2 周囲を思いやるハートを持つ生徒 3 学校行事、部活動等にポジティブに取り組む生徒	
大麻 定員の 30%	次のいずれかに該当する生徒 1 自分の進路に対する明確な目標を持ち、主体的に学習に取り組むことのできる生徒 2 基本的生活習慣が身に付いており、部活動・生徒会活動に積極的・意欲的に取り組むことのできる生徒	
札幌旭丘 普通科 定員の 20%	単位制の趣旨を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒。 1 知的好奇心にあふれ、本校での学校生活全般に高い意欲を有する生徒。 2 社会性や責任感を伴った、積極的・主体的な行動力を身に付けることを目指す生徒 3 豊かな発想力を持ち、高校で身に付けた資質・能力を生かして社会・世界で活躍することを目指す生徒	英語聞き取り適正検査
札幌旭丘 数理データサイエンス 定員の 30%	数理データサイエンス科の理念を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒 1 知的好奇心にあふれ、科学への関心が高く、将来にわたり探究し続けることを目指す生徒 2 理数分野を中心とした幅広い教養と情報活用能力を身に付け、札幌や世界の諸課題に取り組もうとする生徒 3 未知の分野に果敢に挑戦する気概を持ち、仲間とともに未来志向の議論や発信をする意欲を有する生徒	英語聞き取り適正検査
札幌清田 グローバル定員の 50%	「入学者の受け入れに関する方針」(アドミッション・ポリシー) 本校では次の三つの特徴を有した生徒を「清田高校生」としてふさわしいと考え、入学後はこの資質・能力を個々に応じて最大限伸張します。 1 目標達成のため、努力を惜しまない生徒 2 様々な活動に積極的・継続的に携わる事ができる生徒 3 広く世界に関心を持ち、グローバルな視点で活躍する事を希望する生徒 「推薦の要件」 本校志望の意志が強く、本校の学習にふさわしい学力を有している者で、次のいずれかに該当する生徒 1 広く世界に関心を持ち、将来グローバルな視点で活躍することを強く希望する生徒 2 日本語でも英語でも、自ら考え、自分の言葉で発信できるようになりたい生徒	英語聞き取り 英語問答

<p>札幌清田 普通コー ス 定員の 20%</p>	<p>「入学者の受け入れに関する方針」(アドミッション・ポリシー) 本校では次の三つの特徴を有した生徒を「清田高校生」としてふさわしいと考え、入学後はこの資質・能力を個々に応じて最大限伸張します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目標達成のため、努力を惜しまない生徒 2 様々な活動に積極的・継続的に携わる事ができる生徒 3 広く世界に関心を持ち、グローバルな視点で活躍する事を希望する生徒 <p>「推薦の要件」 本校志望の意志が強く、本校の学習にふさわしい学力を有している者で、次のいずれかに該当する生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力する意志のある生徒 2 部活動等で活躍し、入学後も引き続き意欲を持って継続できる生徒 	<p>英語聞き取り</p>
<p>札幌藻岩 定員の 30%</p>	<p>興味・関心や進路希望に応じた科目選択が可能で単位制の趣旨を生かし、次のいずれかを意識して学ぶことが期待できる生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主体的に学び続ける意欲があり、未来を描いて自ら行動する生徒 2 何事に対しても柔軟な発想で取り組み、仲間と協働して創意工夫する生徒 3 困難に挑戦するたくましさを持ち、リーダーとして活躍する生徒 	<p>作文</p>
<p>札幌平岸 定員の 10%</p>	<p>次のいずれかに該当する生徒</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 気力を充実させ、知を求め美を愛し、生きる喜びを実現すると共に自分らしさと教養、生きる力を身に付けることができる生徒 2 知性や感性そして貢献、発信力とコミュニケーションに興味を抱き、積極性を持って本校の教育活動に参加することができる生徒 3 全ての教育活動において、6Cを理解しながら行動すると共に、それらを発信・表現し、意欲的に取り組む事ができる生徒 4 困難に直面しても、他者と協働して課題に取り組み、解決に向けて粘り強く取り組む事ができる生徒 	<p>作文</p>
<p>市立大通 110名 午前30 午後30 夜間50</p>	<p>次の三つの要件を全て満たす人</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学ぶ意欲にあふれる人 2 人とのコミュニケーションを大切にする人 3 仲間と共に積極的に学校づくりに参加できる人 	<p>作文 「人が成長することとは？ 高校での自分の成長」 (過去の例) 「高校生活でやりたいこと」 自己推薦書</p>
<p>有朋</p>	<p>*自己推薦</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 出願する動機及び理由が明確であり、自主的に学習できる強い意思を有する者 2 特定分野などに対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者又は事務情報科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者 	<p>自己推薦書</p>

2. 私立高校の入学選抜制度について

私立高校も公立高校同様、入学試験の得点と面接の結果、中学校からの個人調査書によって合否判定を行います。また、生活面を重視する学校も多く、面接での様子の他にも、試験中や休み時間などの様子(服装・頭髪など)をしっかりとチェックしています。欠席日数についても、高校によって基準は多少異なりますが、欠席日数の合計が3年間で30日以内でなければならぬところが一般的です。(病気やけが等についてはその理由書の提出を求める高校が多いです)学力も大事ですが、それ以上に、「学校生活をまじめに、しっかりと送れる生徒」を高校側は求めているのです。このことから、普段の生活の仕方が大切だと言えますし、生活リズムが乱れている生徒は、見直す必要があります。

【出願方法として下記のようなケースがあります】

(1) 推薦選抜

- 選抜は面接のみの高校が多いが、入学後の学級編成の資料とするために、簡単な学科試験や作文、実技などを行う高校もある。
- 入学後の活躍を期待しているため、合格基準(学習点)を高めに設定している高校が多い。

(2) 単願・専願選抜

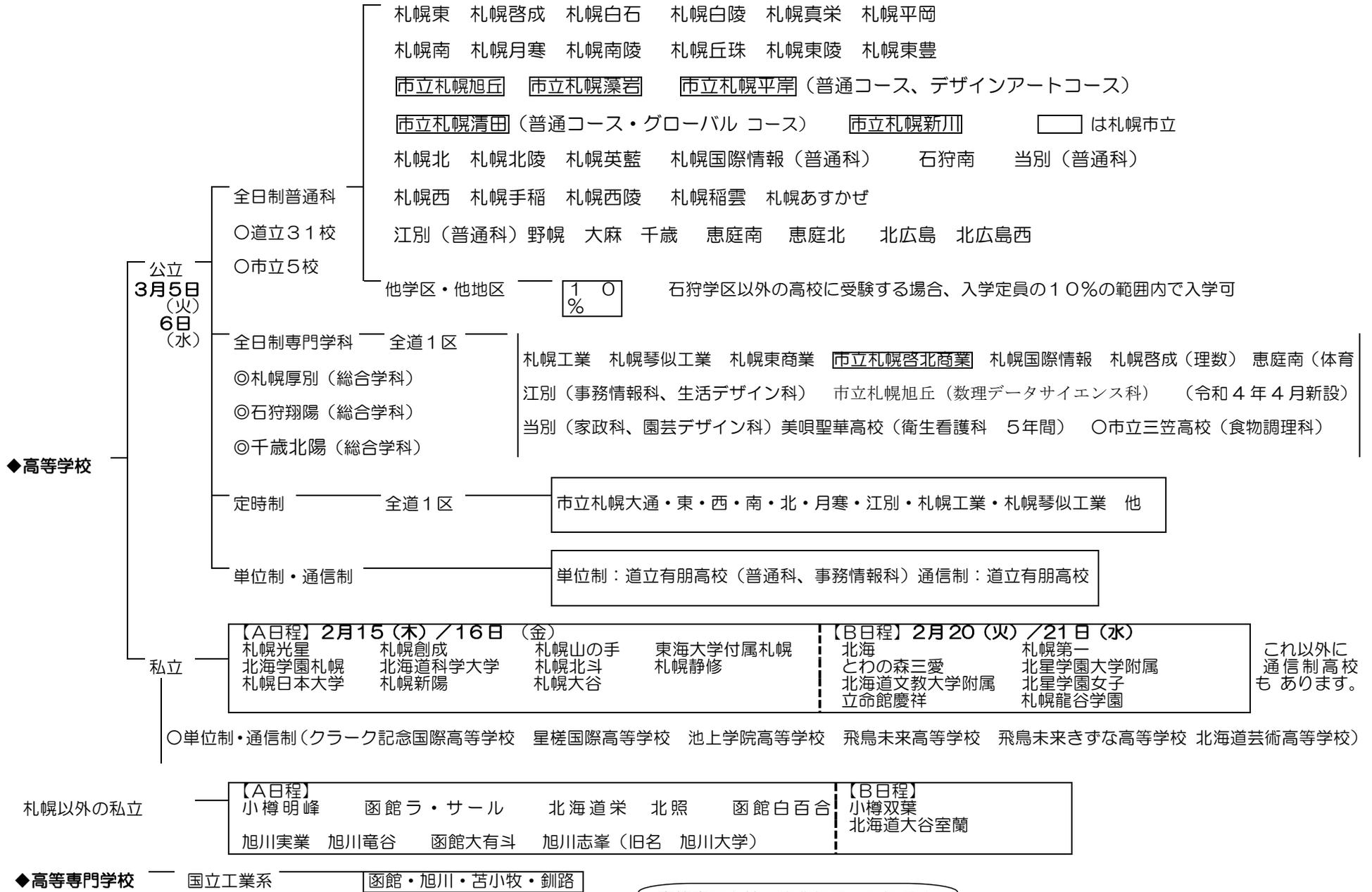
- 当該高校への入学を強く希望する者に対する選抜制度。合格した場合は必ずその高校に入学します。推薦入試日に合わせて選抜を行なう高校が多いです。
- 選抜方法は、個人調査書と面接だけの高校と学科試験も行なう高校に分かれる。

(3) 一般選抜⇒☆公立高校と併願する(他校も受験する)場合

- 道内の私立高校は、A日程とB日程の2校を受験することが可能。
- 試験科目は、5教科または3教科。

進路先の区分

4月中旬 第1回進路希望調査



◆高等専門学校

国立工業系 函館・旭川・苫小牧・釧路

高等専門学校の修業年限は5年です

これ以外に通信制高校もあります。

◆専修・各種学校

・札幌科学技術専門学校（総合技術科） ・札幌高等技術専門学校

◆就職

市内・道内・道外

学校を通じて、公共職業安定所の斡旋による。（斡旋は10、11月から開始）または、縁故就職・家事手伝い 等

2023年度 第1学年 校外学習決算報告

【収入の部】

	項目	決算額(円)	備考
1	生徒納入金	230,040	1,620円 × 142名
	合計	230,040	

【支出の部】

	項目	決算額(円)	備考
1	交通費(バス5台)	218,680	参加生徒142名
2	傷害保険料	7,100	50円 × 142名
3	生徒オリエンテーリング課題賞	2,640	1班分開拓の村開拓ファイル275円 × 6枚、1班分開拓の村シール165円 × 6枚
4	馬車鉄道乗車	1,000	片道250円 × 4枚(オリエンテーリング課題で乗車)
5	用紙代	620	
	合計	230,040	

総収入230,040円 - 総支出230,040円 = 0円

1学年会計担当者 戸田 賢之 

監査の結果、上記の通り決算報告が出納簿と相違ないことを認めます。

令和5年 9月 1日

第1学年委員長 1年1組 川端美由 

第1学年副委員長 1年3組 千葉美菜 